

つばき



第47号

発行日 2013年9月1日

発行者 社会福祉法人 椿福社会
発行責任者 事務局長 寺谷 博
〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮 2-2-25
TEL (06) 6911-1002 fax (06) 6911-1006
HP <http://tsubaki-fukushikai.com/>

私と介護保険

私は身体障害者手帳(1級)を有するので、障害者自立支援法に基づき居住区の健康福祉課(福祉)に障害程度区分認定を申請し障害程度区分3の認定を受け、身体介護を含め家事全般についてのサービスを利用し母親と二人暮らしをしていましたが、母が介護保険サービスを受けていた関係で担当しているケア・マネージャーさんが自宅に訪問されたさいに、高木さんも今年(平成20年)の誕生日で満65歳に成られるので、介護保険サービスを受けるための要介護・要支援認定申請をどうされますかと話があったので、早速健康福祉課(介護)に行きサービス内容を伺ったところ、サービス内容はおおむね同じですと説明があった。

介護保険サービスを受けるのに必要な要介護・要支援認定申請をして区分認定を受けましたが、要支援となり要介護はできませんでしたので、暮らしていくのに支障が生じるので再認定申請をした結果、要介護1になりましたが、以後の更新申請時においても同じことの繰り返しで、平成24年の介護保険見直し時に一次審査に必要とされる訪問調査でのチェック項目が少なくなり、審査基準がより厳しくなっている。

平成25年度の介護保険更新申請において主治医の意見に被保険者は脊髄損傷(胸椎11番以下完全麻痺)なので日常生活において常に介護が必要であると明記されていたのに要支援2と認定されたので、健康福祉課(介護)に再認定申請をしたいと申し入れたところ、介護保険でのサービスが優先されるが、貴方は介護保険に移行する以前に障害者自立支援法に基づき、身体介護及び生活援助のサービスを受けておられたので、健康福祉課(福祉)で手続きをすれば希望するサービス(身体介護)を受けられるようになりますと説明があった。

私が体験したわずらわしい手続きと負担を、当法人の各施設を利用する障害者とその家族(保護者)に背負わせないためにも、今年度からはじめられた介護保険事業では、職員の中に介護保険に携われるケア・マネージャー有資格者がおられ、現在再登録に必要な講習に行かれていますとお聞きしているので、当法人の各施設の利用者中には、早晩65歳に成る利用者が複数おられると思われるので、その利用者の障害に適応した細かいケア・プランを立て、より良いサービスを受けられるように取り組みを進められるように願っております。



社会福祉法人 椿福社会
理事 高木 晟

第47号 もくじ

- 1頁 私と介護保険
- 2頁～5頁 各事業所より (ワークセンター・つるみ更生指導所
つるみの郷・グループホーム)
- 6頁 利用者のページ (グループホーム)
- 7頁 鶴見区障がい者相談支援センターより
- 8頁 法人の予定等 後記



つるみの郷 夏祭り



夏祭り開始前、みんなワクワクしています

つるみの郷の夏祭りを8月4日

(土)に行いました。当日はボランティアの方(5名)、パチンコ店のベラジオさん(9名)、グループホームの職員、利用者合わせて(17名)、つるみの郷の職員、利用者合わせて(約60名)の大人数で行いました。

最初に、ワークセンターつるみの郷で交流ホールを借り、ベラジオさんと郷職員の劇「ベラレンジャー」と室内ゲーム(的当て・一円玉落とし・ボウリング・輪投げ)、そして毎年

恒例の盆踊りを皆さんで踊りました。やはり人数も多いので凄く盛り上がり、みなさん楽しそうでした。

交流ホールの催し物の後、つるみの郷の食堂で出店(綿あめ・フランクフルト・かき氷・ミルク煎餅・ジュース・ワークセンターの職員に作って頂いた手作りクッキー)を用意さ

せて頂きました。



みんな一緒に踊りました

皆さんやはり食べ物に目がないのか、すぐ

に全部食べてしまう方や、おかわりを求めて来る方もいらっしやいました。残念ながら人数分しか用意していなかった為、おかわりはない事を伝えると「もつと食べたかったな」との声も聞かれました。

夕食を食べた後は、つるみの郷だけで屋上にて花火をしました。花火を怖がる利用者や、積極的に花火をしたい利用者、花火を見るだけの利用者等、様々でしたがみなさん楽しんで頂けたのではないかと思います。当日は人数も多く、バタバタしていましたが、職員も利用者もとても楽しく夏祭りに参加が出来たのではないかと思います。

(澄川)



夜は花火をしました

就労事業部の

清掃活動について

ワークセンターつるみの郷就労事業部では、就労移行の製パンと清掃、就労継続支援B型の軽作業を中心に活動しています。今回は、就労移行の清掃活動を紹介します。



床を丁寧に掃いています。



きれいな仕上がりです。

清掃活動は、月・火・水・金の週4日、主に午前中に清掃しています。月・水・金はワークセンターの1階2階3階のトイレ清掃や外回り、宿泊型自立訓練事業所のトイレやお風呂場を中心に清掃活動をしています。外回りの清掃も行なっていました。今年の夏は猛暑という事で休止しています。

利用者も積極的に清掃活動に取り組み一生懸命清掃をしてくれたので、ワークセンターは清潔を保っています。

清掃活動に取り組んで3ヶ月が経った7月頃、東大阪市のマンションの清掃を毎週火曜日に取り組む事になりました。



がんばってます！

た。6階建てのマンションの清掃は主に、玄関周りやエントランス、各階廊下と階段、駐輪場とゴミ置き場の清掃をしています。外部の清掃活動は、職員や利用者共に張り切って清掃をしています。ホウキやモップ、雑巾等を駆使してマンションを清潔にしています。

清掃活動の魅力は何と言っても、汚れた箇所がきれいになり、きれいにする事で達成感が実感できる事だと思います。また、外部の人達に気持ち良く利用して頂くので、より一層清掃活動に力が入ります。まだまだ、きれいにする技術や知識が未熟ですが、これから清掃に磨きをかけていきたいと思えます。

(原口)

つるみ村

七夕祭り

7月6日(土) コー

プおおさか病院にて

毎年恒例のイベント『つるみ村 七夕祭り』に参加し、ゴールデンボンバーの「女々しくて」をみんなで踊りました。

本番中「声出していくぞお！」や「みんな頑張るぞお！」なんて声が飛び交い、皆さんかなり気合が入っていました。

終わって

みましたが、かなりいい線行っていたのではないのでしょうか…しかも、練習期間だったの三日です。



開始直前！緊張の場面…！

印象に残ったのは、練習期間中は一度も皆とは踊らず、でも、笑顔で練習を見守っていたNさんです。本番になると一番激しく、キレのある完ぺきな踊りを披露していました。彼女はすごい才能の持ち主だと思いました。

練習風景から

練習中も本番以上に気合の入った掛け声が飛び交っています。練習最終日に「踊りは完ぺきやねんけど、最後のポーズ、どうしよ？」と皆に聞いてみたところ『阪神タイガースの外野席に向けてとる、あのポーズがええんとちやう？』とSさんが言い「あ、それしかないわ」とMさん。一発で最後のポーズが決まりました。

取り組みが始まった頃、「踊りのお兄さん」なんて呼ばれて内心ニヤついていた私ですが、実は、まともに踊ったこともなければ、Nさんのような才能もありません。ですが、このゴールデンボンバーの「女々しくて」はノリノリの曲な上に非常に簡単な振り付け

だったので助かりました。皆さんにとっても親しみやすかったのではないかと思います。他の曲であれば三回の練習でこうはいかなかったと思います。



みんな、めっちゃ格好よかつ

まだ始
めたばか
りで、ワ
ンフレー
ズしか覚
えていま
せんが、
一丸とな

って最後まで踊れるように頑張ります！

応援よろしく

今年は色々なイベントでこの踊りを披露し、完成を目指して行こうと考えています。どこかで私たちが踊っているのを見かけた時は応援よろしくお願いしますね。

(山之内)

つるみ村七夕まつりに

行ってきました☆

成人音楽サークル「サインはV」は、7月6日（土）、コープおおさか病院ロビーにて行われた、「つるみ村七夕まつりに」に参加して、歌の発表をしてみました。



いい声で歌っています♪

歌った曲は、「たなばたさま」、「うみ」、「りんごのうた」の3曲。今回はいつもより練習時間も少な

ったので、どうなることかとドキドキしていたのですが、みんな余裕の表情。朝一番の練習の際、「みんな大丈夫？歌える？」と聞くのと、「バッチリ！」との声が…。『ほんまに大丈夫なのかなあ…』と思いましたが、練習を始めると上々の出来ばえ！



つるりっぷクッキー

お昼ご飯を食べて、コープおおさか病院に移動。本番までの時間も静かに？待っているかと思いきや、会場内の催し物、絵画の展示などにみんなの顔もキラキラ☆クッキーなどのお菓子の販売や喫茶コーナーといったものがあって、とても賑やかでした。

ドキドキした発表ですが、今回もやはり本番に強いみんなのおかげもあって、大成功でした。アンコールもあり、「365歩のマーチ」も歌わせてもらうことができました。みんな本当に上手に歌うことができ、よかったと思いました。発表の後も、踊ったり、歌ったりと楽しい時間を過ごす事ができました。

(東江)



展示されていた、絵画の作品

トイレが快適になりました♪

この度は、赤い羽根共同募金の配分金をいただき、感謝いたします。

いただいた配分金により、ウォシュレット型の便器を整備することができました。



グループホーム内のトイレに

おいて、便座の割れや損傷が著しい所もあり、トイレの環境改善を！という声もたくさんあったこと、利用者の加齢や障がい程度のニーズに合わない部分などがあり、不足に感じている中で、今回の改修によって、見違えるようにきれいで快適なトイレに生まれ変わることができ



3ホーム4ヶ所のトイレを整備しまし

ました。利用者みなさんからも、「使いやすくなった！」などの声を聞くことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

募金をしてくださった多くの皆さまの温かいお気持ちを胸に大切にに使わせていただきましたと思います。

本当にありがとうございました。

(グループホーム ル・レーブ)

肢体障がい者サロン 開催!

鶴

見区障

がい者相談支援センターではピアカウンセラーとして、開設時より肢体障がいの方2名、聴覚障がいの方1名、相談員として計3名配置し、当事者の相談活動に従事しています。

今回は、以前に所属されていた支援センターから取り組んでいた「肢体障がい者サロン」を、今年度はじめて当センター内の地域交流ホールで開催し、茶話会・カラオケとボッチャに取り組みました。



このサロンは、鶴見の地域で当事者が孤立せずに本音を語れる場を集い交流できる場として今回12回目を迎えました。

参加者からは、今年の猛暑で熱中症にならないよう十分に体に留意していることや年々二次障がいが出てきて、通院が欠かせなくなっている等、近況報告がありました。また、挨拶代わりにカラオケで美声をお聴きすることができました。

次にボッチャで、熱戦が続いた高校野球のように盛り上がりました。ボッチャは、重度脳性まひの人に考案され、ヨーロッパで生まれたスポーツで、パラリンピックの正式種目となっています。内容は、赤・青のボールをそれぞれ6球ずつ投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、いかに白いジャックボール（目標球）に近づけるかを競います。

2対2で行うペア戦を行いました。真剣な表情でジャックボール目指して第一投、勝負の行方!?



勾配具も使用できます。

好評でしたので、次回も仲間をふやして開催できればと思います。

つるみ茶話会の紹介!

毎月第4火曜日に午後1時30分から3時まで当センター相談室でつるみ茶話会を開催しています。

この茶話会は聴覚障がいの中川相談員が中心で、聴覚障がい者同士の交流とミニ手話レッスンを手話通訳の方にも来ていただいで開催しています。今月は、9月24日です。どなたでも参加できますので興味のある方はご参加ください。

(下中)

□ 法人の予定等

・ 9月18日(水) 第三者委員会

今年も、椿福祉会「文化祭」を開催します！

日程 2013年11月23日(祝日・土)

場所 ワークセンターつるみの郷

詳細は決まり次第お知らせします。今年も楽しい文化祭
になるよう実行委員会のメンバーを中心に取り組みます。



寄付金等ありがとうございました

2013年6月～7月(順不同)

日清医療食品(株) 関西支店 様
ベラジオコーポレーション株式会社 様
豊田 八郎 様 浅野小五郎 様
下中 敏行 様

椿福祉会のホームページ上で、広報誌「つばき」
のバックナンバーをご覧いただけるようになりました。是非、アクセスしてみてください。

<http://tsubaki-fukushikai.com/>



利用者の方を募集しています

ワークセンターつるみの郷では

生活介護・就労継続B型・就労移行・宿泊型自立訓練事業を行っています。

定員に空きがありますので興味を持たれた方は下記までご連絡ください。

体験も受け付けています。



【後記】

今年から始めた趣味について

一眼デジタルカメラ(以下デジイチ)をはじめました。▽ちよっと恥ずかしいことを言わせて貰いますが、カメラを買って人生が1.5倍くらい楽しいです。▽最近のデジイチは動画も撮れるので、パソコンで編集すると色々遊べます。カメラといえどレンズ選びがテーマになると思います。(お金もないことだし)安価なレンズを色々揃えてあります。▽学校で習った訳でもなく、知識も経験もなく直感だけで遊んでいますが、こういう欲の無い状態が私は大好きです。

どこかでカメラをぶら下げてニヤニヤしている私を見かけても、どうかそつとしておいて下さい。

